

# 進路だより

## No. 4



静岡県立浜松視覚特別支援学校  
進路指導課

令和6年7月19日（金）

### 現場実習の報告

高等部普通科では、6月24日（月）から28日（金）の5日間、2年生1人が現場実習を行いました。

#### 現場実習の目的

- ・社会生活や職業生活に必要な基礎的能力（知識・技能・態度・習慣）を身に付ける。
- ・労働の大切さ、勤労の尊さを学ぶ。
- ・卒業後の生活や日中活動の経験を通して、自分の将来に対して見通しを持ち、自立への意欲や自信を深める。

浜松市半田町にある『就労継続支援B型事業所 ウィズ半田』で実習を行いました。実習時間は9時45分から15時30分まででした。主な仕事内容は、封筒への点字印刷やビーズ通しなどの自主製品の制作、ボールプール用のボール洗いや段ボールの組み立てなどの企業から委託されたものでした。5日間の実習を無事やり遂げることができました。

実習中に担当者からいただいた評価を活用し、今後の進路選択の参考にしていきます。また、できたことや課題を自分でしっかり受け止め、学校生活に活かしていきます。

#### 今後の学校生活で生かすこと

- いろいろな人と話せるようになる。（コミュニケーション能力の向上）

### <現場実習の様子>



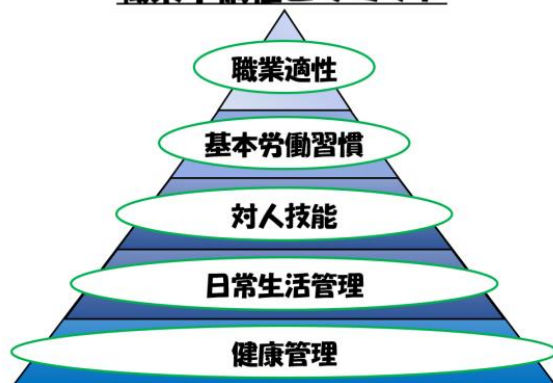
## ★★ ワンポイント情報 ★★

「職業準備性ピラミッド」を参考に、キャリア発達の段階を考えてみたいと思います。

本校を卒業して地域社会で生活したり、就職して仕事を続けていったりするためには、生涯にわたって様々な力を継続的に身に付けていく必要があります。

このような様々な力を5つに分類して、ピラミッドの形に積み重ねた図を「職業準備性ピラミッド」と呼んでいます。土台の健康管理からしっかり積み重ねることで、職業の適性を身に付けることに繋がっていきます。

職業準備性ピラミッド



職業準備性ピラミッド  
に関する QR コード



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構によれば、5つの力について次のように説明しています。(一部説明を書き加えています。)

### ①健康管理(病気の管理、体調管理)

- ・食事
- ・通院している人は定期的な外来通院および服薬管理
- ・体調不良時の対処
- ・自分の障害や病状の理解
- ・援助の要請(SOS 発信)

### ②日常生活管理

- ・起床
- ・生活リズム
- ・身だしなみ
- ・金銭管理
- ・社会性(生活の中のルールを守る)

### ③対人技能(より良い関係づくり)

- ・挨拶
- ・会話
- ・言葉遣い
- ・協調性
- ・共同作業
- ・非言語的コミュニケーション
- ・感情のコントロール
- ・意思表示

### ④基本的労働習慣

- ・一般就労の意欲
- ・作業意欲
- ・持続力
- ・働く場のルールの理解
- ・危険への対処
- ・作業態度
- ・仕事の報告
- ・欠勤時の連絡
- ・出勤状況(安定出勤)

### ⑤職業適性

- ・就労能力の自覚(作業適正・量)
- ・作業速度
- ・能率の向上
- ・指示理解
- ・作業の正確性
- ・作業環境の変化への対応

幼児児童生徒の皆さんには、それぞれ思い描いている未来があると思います。その未来に向かって進んでいく道は一人一人違い、身に付けるべき力も様々です。これからも進路指導課はキャリアについて考え、一人一人に寄り添いながら考えていきたいと思っています。

わからないことがありましたら、進路指導課までお気軽にお尋ねください。それではまた、次号でお会いしましょう。